

2021年9月8日

香港への青森県産モモの輸出について

東北経済連合会（以下、当会）では、九州経済連合会（以下、九経連）と連携し、九経連が主導して立ち上げた九州の輸出商社「九州農水産物直販株式会社（以下、九直社）」を通じ、東北・新潟産品の輸出事業に取り組んでいます。

今般、本事業としては初めて、青森県産モモ 96 ケース（5～6 玉/1 ケース）の香港への輸出が実現しましたのでお知らせします。

本案件で輸出されたモモは、株式会社津軽農園（青森県弘前市）で生産された川中島白桃で、九直社が輸出者となり、全農インターナショナル香港株式会社を通じ現地スーパーで販売されています。歯ごたえのある食感や、酸味が少なく甘みを感じられる味わいが大変好評とのことでした。

青森県では、近年の気温上昇の影響でリンゴの一部品種において品質管理が難しくなる中、モモの生産が伸びており、現在は国内市場向け出荷が多い状況にあります。株式会社津軽農園においては、リンゴのほか、多品種のモモが生産されており、一部はこれまでも輸出に回してきておりましたが、この度、九州産などのモモに続くリレー出荷先を探していた九直社との成約に至りました。

今後は、他県産のモモより生育時期が遅いという強みを活かし、取引拡大に向け引き続き支援してまいります。

なお、本案件の実現に当たり、東北農政局にご協力いただいています。

今回の輸出に関する取り組みは、当会で昨年10月に公表した「ポストコロナ・5つの提言」の「4. 農産逸品の輸出拡大」の具現化の事例です。これまでに輸出された山形県産メロン、宮城県産サツマイモの取り組みに関する報道等の反響も大きく、東北・新潟全域の生産者の皆様からご提案をいただいております。現在、多様な品目について商談を進めているところです。

当会では、関係機関との連携により輸出拡大に取り組み、当会のビジョン「わきたつ東北」実現の加速化につなげてまいりたいと考えています。

以 上



<出荷時の様子>



<香港のスーパーにおける陳列の様子>

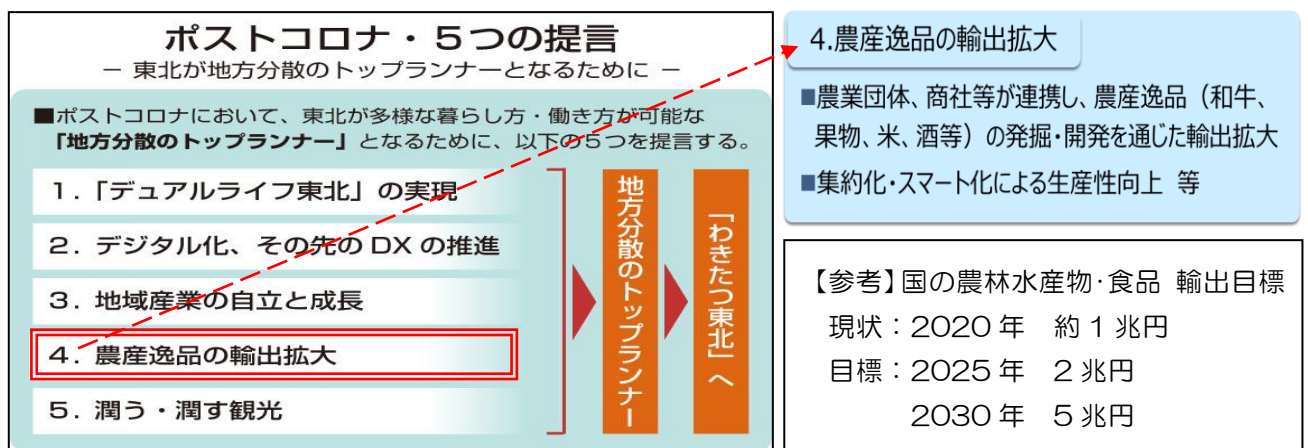
【ご照会先】（一社）東北経済連合会 交流政策グループ 野中

電話 022-397-6528

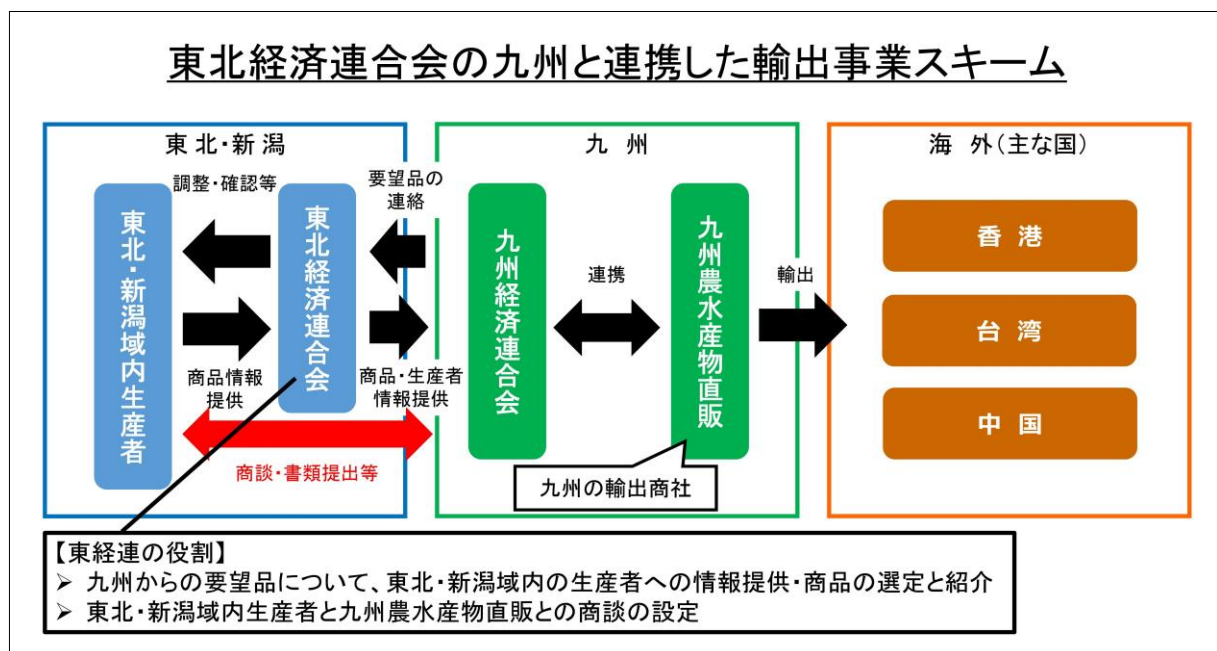
東北経済連合会の輸出事業の概要

1. 輸出事業の位置付け

- ・東北経済連合会では、「ポストコロナ・5つの提言」の柱の一つに掲げる「農産逸品の輸出拡大」に向けて取り組みを展開している。
- ・輸出拡大は、人口減少下で地域経済の縮小が見込まれる中、東北・新潟の基幹産業の一つである第一次産業の活性化により、所得の向上や雇用の確保を図り、地域経済の活性化に資するものと考えている。



2. 事業スキーム図



3. 案件の概要

品 目	モモ（品種：川中島白桃）
数 量	96 ケース（1 ケース 5～6 玉入り 480～576 玉）
出 荷 者	株式会社津軽農園
輸 出 商 社	九州農水産物直販株式会社
輸 出 先	全農インターナショナル香港株式会社
スケジュール	8/30 羽田空港 → 8/31 香港着 → 9/1～現地スーパーにて販売

【参考 1】株式会社津軽農園について

会 社 名	株式会社津軽農園
代 表 者	棟方健二
所 在 地	青森県弘前市糠坪桜山 132-3
生 産 農 産 物	リンゴ、モモ

【参考 2】九州農水産物直販株式会社について

会 社 名	九州農水産物直販株式会社
代 表 者	小田 保（元九州経済連合会 農林水産部長）
所 在 地	福岡市博多区博多駅前 2 丁目 1 2 番 1 0 号
設 立	2015 年 8 月 28 日
資 本 金	1,890 万円
業 務 内 容	農水畜産物の輸出入ほか
株 主	JA 宮崎経済連、麻生、JR 九州、九電工、エスジーグリーン ハウス、日本通運、三井住友信託銀行

【参考 3】東北経済連合会の輸出支援実績について

年月	品目	量	輸出先
2019 年 7 月	山形県産メロン	300 ケース(1 ケース 5 玉)	香港
2021 年 2 月	宮城県産サツマイモ	300 ケース(1 ケース 10kg)	香港
2021 年 4 月	宮城県産サツマイモ	300 ケース(1 ケース 10kg)	香港
2021 年 7 月	山形県産メロン	48 ケース(1 ケース 5 玉)	香港